

平成 29 年度

# 生涯現役社会の

# 実現に向けたシンポジウム

～定年引上げについて考える～

世界に類を見ない高齢化が進むなか、高齢者を安定的に雇用することは、重要な課題の一つとなっています。政府においても、平成29年3月28日に決定された「働き方改革実行計画」のなかで65歳までの定年引上げを行う企業の支援を実施するとされています。そのような背景のなか、定年を引き上げる企業が増えてきています。

そこで、本シンポジウムでは、まず、当機構が行った企業調査結果をもとに、定年を引き上げているのはどのような企業なのか、そして引上げによってどのようなメリットがあったのかについて報告します。そのうえで、定年引上げを行った企業の人事責任者による企業事例の紹介、パネルディスカッションを行い、みなさまとともに、定年を引き上げることについて考えます。

**入場無料**

申込み方法は裏面を  
ご覧ください

日 時

平成30年 **2月22日(木)**  
- 13:00 ~ 16:00 (開場 12:30) -

場 所

**品川 THE GRAND HALL**  
(東京都港区港南 2-16-4)  
◆ JR品川駅 徒歩3分

定 員

**500名(先着順)**



内田 賢氏

## プログラム

① **開会挨拶** (13:00 ~ 13:05)

② **講 演** (13:05 ~ 13:50)

「定年を引き上げたのはどのような企業なのか  
～企業調査の結果より～」(仮題)

講 師：浅野 浩美 (独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構)

コメンテーター：内田 賢氏 (東京学芸大学教授)

③ **事例発表** (13:50 ~ 14:35)

「わが社における定年延長等に向けた取り組みに  
ついて」(仮題)

### 太陽生命保険株式会社

(大手生保では初めて、内勤者の定年を65歳に引き上げ、最長70歳までの継続雇用を導入。)

### トラスコ中山株式会社

(定年65歳に加え、条件を満たす者は、70歳までの継続雇用制度を導入。平均年収を3年で11%アップ。)

### YKK株式会社

(2025年度65歳定年に向けて引き上げ中(現在62歳)。働き方改革の一環として定年を引き上げ。)

(50音順)

④ **パネルディスカッション** (14:50 ~ 16:00)

「定年延長を進めるためには」(仮題)

●コーディネーター 内田 賢氏 (東京学芸大学教授)

●パネリスト 事例発表企業3社 他

主催 / 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

後援 / 厚生労働省

# 会場アクセス

- JR 山手線・京浜東北線・横須賀線・東海道線  
「品川駅」 港南口より  
スカイウェイにて直結【徒歩3分】
- 東海道・山陽新幹線  
「品川駅」 港南口より  
スカイウェイにて直結【徒歩3分】
- 京急「品川駅」より  
スカイウェイにて直結【徒歩8分】

品川駅改札から会場入口前までの歩行ルートは全て同じフロアです。  
「屋根付き」のルートを目安にお越しく下さい。



# 参加申し込み方法

右記の【申し込み必要事項】をメール本文にご記入いただき、メールのタイトルを「シンポジウム申込み」として、  
平成30年2月20日(火)までに  
参加申込み専用アドレス  
[sympo2017@jeed.or.jp](mailto:sympo2017@jeed.or.jp)あてにメールをお送りください。

折り返し、お申込み受付確認のメールをお送りいたします（土日祝日など休日の場合や混雑状況により、ご連絡が遅くなる場合があります）。

※なお、シンポジウム申込みによりいただいた個人情報については、本シンポジウム実施のためのみに利用させていただきます。利用目的の範囲内で適切に扱うものとし、法令で定められた場合を除き、第三者には提供いたしません。

## 申し込み必要事項

- ① 参加者のお名前（ふりがな）
  - ② 会社名
  - ③ 役職
- ★②、③は企業関係者の方のみご記入ください

# お問い合わせ先



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構  
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

■雇用推進・研究部 研究開発課

TEL:043-297-9527 FAX:043-297-9550